

# ブレーキ

## 4-9-4 点検

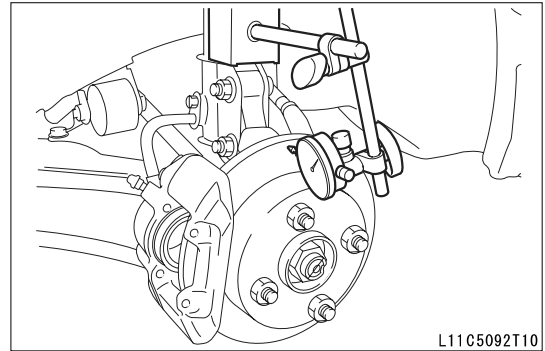
### (1) ディスクの振れ点検

1. フロント ホイール ベアリングにがたがないことを確認し、ハブ ナットでディスクをアクスル ハブに固定する。
2. ダイアル ゲージを使用し、ディスク端面の振れを測定する。

**限度** 0.10mm

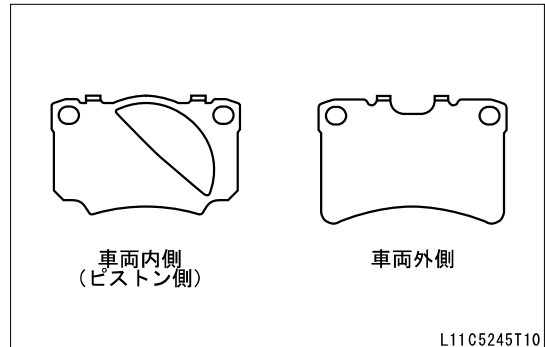
(ディスク外周より 10mmの位置で測定)

3. ディスクの振れが限度以上の場合はアクスル ハブの振れを点検し、異常がなければディスクを交換する。

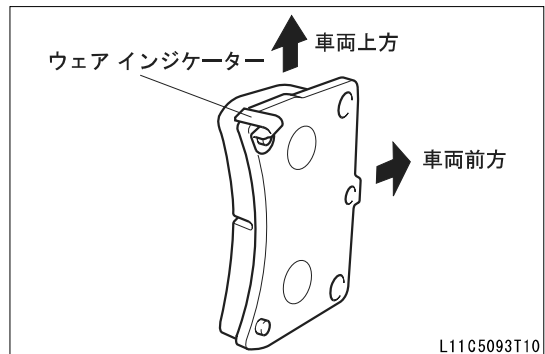


## 4-9-5 取り付けの要点

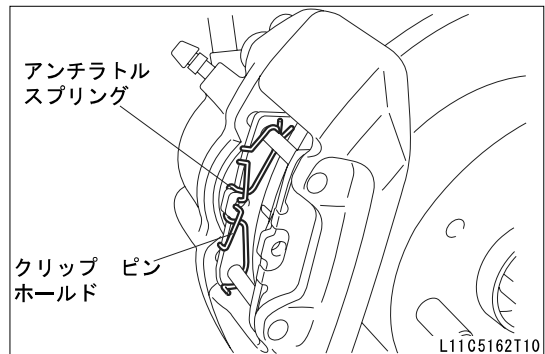
1. ⑨、⑦アンチ スキール シムは取り付け位置により形状が異なります。右図を参照に正しい位置に組み付けること。



2. ⑤ブレーキ パッドを取り付ける際は、ウェア インジケータの着いているパッドを車両内側になりように取り付ける。その際、ウェア インジケータが車両上側になるように取り付けること。



3. ③アンチラトル スプリングおよび④クリップ ピン ホールドを取り付ける際は右図を参考にして、取り付け方向を間違えないこと。



## 4-9-6 取り付け後作業

1. ブレーキ フルードをリザーバーのMAXの基準線まで補充する。
2. フロント ホイールを取り付ける。  
**締付** 103.0±14.7N・m{1050±150kg・cm}
3. ブレーキの引きずりがないことを確認する。